

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年07月18日

計画の名称	木城町における『循環のみち下水道』の持続と進化（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	木城町													
計画の目標	・下水道の使命、機能およびサービスの目標水準を適正なマネジメントにより「持続」させることを目指す。 ・下水道が有する汚水の収集・処理・雨水の排除といった機能を平常時はもとより、大規模災害時においても強くしなやかに発揮し、持続的に提供することを目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		186	A	186	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H３０末	R０４末	R０６末
1	管路のストックマネジメント計画に基づく長寿命化率を０％（H３０）から１００％（R０６）に増加させる。			
	管路のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率 [ストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施済み延長／ストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施すべき延長]	0%	50%	100%
2	施設のストックマネジメント計画に基づく長寿命化率を０％（H３０）から６３％（R０６）に増加させる。			
	施設のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率 [ストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施済み箇所／ストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施すべき箇所]	0%	15%	63%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	木城町	直接	木城町	管渠（ 汚水）	改築	木城地区管渠施設（スト ックマネジメント）	圧送管 L＝3. 6 Km マン ホール及び蓋 N＝3 8 箇所	木城町					■	0		策定済
		ストマネ																	
	A07-002	下水道	一般	木城町	直接	木城町	管渠（ 汚水）	改築	木城町マンホールポンプ 長寿命化対策（ストック マネジメント）	マンホールポンプ N＝1 1 基	木城町		■	■	■	■	12		策定済
		ストマネ																	
	A07-003	下水道	一般	木城町	直接	木城町	終末処 理場	改築	木城浄化センター長寿命 化対策（ストックマネジ メント）	電気・機械設備	木城町	■	■				174		策定済
		ストマネ																	
											小計						186		
											合計						186		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

木城町にて事後評価を実施

事後評価の実施時期

事業終了時

公表の方法

木城町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

施設の更新により下水道の使命、機能およびサービスを持続させることが出来る。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

—

○特記事項（今後の方針等）

今後も計画的に更新を行い、適正な污水处理に努める。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2			
	最 終 目標値	63%	
	最 終 実績値	63%	